

危険点近接作業に関連した災害

- 首都圏で発生した産業機械による死亡労働災害129件を分析したところ、危険点近接作業に関連した災害は44.2%を占めていた。

作業内容	件数
段取り	1
加工	6
運転確認・調整	13
トラブル処理	12
保守・点検・修理	6
清掃・除去	9
材料や製品の扱い	4
その他	6
総計	57(44.2%)

表2 真の危険性と認識された危険性のギャップ

No	真の危険性 (A)	認識された危険性 (B)	判定
1	本当は安全(1)	安全と認識(1)	○ 正常
2	本当は危険(0)	危険と認識(0)	○ 正常
3	本当は安全(1)	危険と認識(0)	○ 安全側誤り (稼働率低下)
4	本当は危険(0)	安全と認識(1)	× 危険側誤り (災害発生)

注) 以上の関係は $A \geq B$ 。これをユネイトな関係という。

人は高速回転しているロール機や、高熱のロール機に手を出さない。
低温、低速だからこそ、人は運転中のロール機に手を出す。